

# 安全だより

No.57

公益社団法人大館市シルバー人材センター  
安全・適正就業委員会



## 熱中症対策！

～ひと涼みしよう～

### ◎熱中症の症状と対処の仕方

分類	症状	対処
I度	<ul style="list-style-type: none"> <li>めまい、立ちくらみ、失神</li> <li>筋肉痛、こむら返り</li> <li>手足のしびれ</li> <li>気分がすぐれない</li> </ul>	涼しい場所へ移動、安静、水分と塩分の補給 →(症状が改善した場合は受診の必要はない)
II度	<ul style="list-style-type: none"> <li>頭痛、吐き気、嘔吐</li> <li>倦怠感、虚脱感(だるい)</li> <li>「いつもと様子が違う」</li> <li>程度の軽い意識障害</li> </ul>	涼しい場所へ移動、安静、体を冷やす、 水分と塩分の補給、他者の見守り →(経口で飲水ができない場合や悪化するようであれば受診)
III度	II度の症状に加え <ul style="list-style-type: none"> <li>意識障害、けいれん</li> <li>高体温</li> <li>手足の運動障害</li> <li>肝臓、腎臓機能障害</li> <li>血液凝固障害</li> </ul>	涼しい場所へ移動、水をかけて扇ぐ、 保冷材等を使って身体を冷やす →(迷わず救急車を要請しましょう！！)

## ～小さな気づきが熱中症を防ぐ～



水分を持ち歩こう



声を掛け合おう



温度に気を配ろう

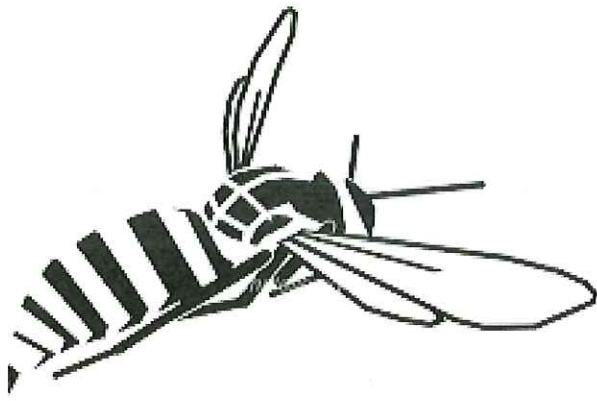


こまめに休息をとろう



積極的に水分・塩分を摂ろう





# 蜂注意！

⚠ ⚠ 蜂に刺されないために注意しましょう ⚠ ⚠

【10月】 巣は空になり新女王バチだけが朽ち木などの中にもぐり冬眠に入る  
※(空の巣は再度使われることはありません。)

【5月】 冬眠から目覚めた新女王バチが巣作りの場所を捜す。

↓ ↑ 早期発見・早期駆除

【6月】 最初の働きバチが羽化するまで女王バチ一匹で巣作りをする。

【7～8月】 働きバチが誕生して巣が大きくなる。女王バチは産卵に専念するようになる

↓ ↑ この時期が最も刺されやすい！！

【9月】 新女王バチが生まれ巣は最も大きくなる。

## ≫ 刺されないために ≪

◎ 巣には近づかない

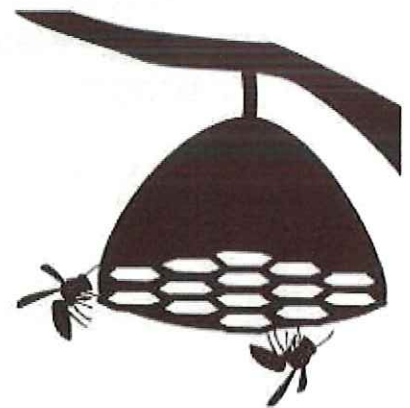
◎ 手で払ったり、物を振り回したり、大きな声で騒いだりしない。

→ まずしゃがみこんで、静かにその場から離れましょう。

◎ 香水や黒い色の服は避ける

→ 蜂は香水に含まれる成分に強く反応します。

髪を隠せる帽子、シャツ・パンツなど白色の服装を心がけましょう。



もし、刺されたり大きく腫れた場合はアナフィラキシーショックを

起こす可能性があるため速やかに病院に行きましょう。